

成蹊大学 2018 年度 公開シンポジウム開催のお知らせ

テーマ：「人口減少時代と外国人労働者 —日本の産業・労働政策と社会的公正の未来を考える—

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：北川浩）は、2018 年 12 月 22 日（土）に公開シンポジウム「人口減少時代と外国人労働者—日本の産業・労働政策と社会的公正の未来を考える」を開催いたします（同大学アジア太平洋研究センター／移民・ディアスポラ研究会共催）。

日本の政治経済状況、人口減少と社会的公正、漁業、宿泊業、建設業の内実など、多角的な観点から施策の現状と現場の実態を幅広く知り、多様な人々がともに働き生活する日本社会の未来について考えます。シンポジウムの概要は下記の通り。

— 記 —

【日 時】12 月 22 日（土）13:00～17:00（開場 12:30）

【内 容】

■基調講演（13:05～）

津崎 克彦氏（四天王寺大学人文社会学部講師）

『産業構造の変化と外国人労働者』（明石書店 2018）編著者

◇登壇者（13:50～）

坂本 信博氏（西日本新聞社、「新 移民時代」取材班代表）

佐々木 貴文氏（鹿児島大学水産学部准教授）

山口 恵子氏（東京学芸大学教育学部准教授）

惠羅 さとみ氏（成蹊大学アジア太平洋研究センター主任研究員）

■パネルディスカッション（15:50～）

◇コメンテーター 是川 夕氏（国立社会保障・人口問題研究所国際関係部第2室長）

◇司会・総評 駒井 洋氏（筑波大学名誉教授、移民・ディアスポラ研究会代表）

【会 場】成蹊大学 4 号館ホール（東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1）

【参加費】無料

【定 員】300 名（当日先着順）どなたでもご参加いただけます。

【主 催】成蹊大学アジア太平洋研究センター／移民・ディアスポラ研究会

※お申込みの必要はございません。直接会場へお越しください。

※シンポジウム内容・シンポジスト・会場につきましては、止むを得ず変更になる場合がございます。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ（担当：栗林）

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp